



6年生の朝の愛校ボランティア活動

昨日の朝から、6年生が、児童昇降口や廊下などの清掃を行う「愛校ボランティア活動」を始めました。卒業を3月に控え、「お世話になった校舎に感謝し、全校生が気持ちよく学校生活を送ることができるようにしたい」という思いから、自分たちで考え、始めたとのことでした。そんな6年生の姿を見ると、とても清々しい気持ちで一日がスタートできます!



日本で一番大きな島は?

地図を眺めているだけで、その土地を旅したような気持ちになるなど、地図を見るのはなかなか楽しいものです。過日、私が、5年生の社会科の授業にお邪魔した際に、日本の国土について、次の質問をしました。

「日本は島国である」とよく言われますが、それでは、「一番大きい島は?」一体何でしょう。佐渡島?! 淡路島?! 択捉島?!
いえいえ、答えは「**本州**」です!つまり、島というものの定義がしっかり分かってないと分からないのです。

島の定義は、次の通りです。

島(しま)とは、水域に四方を囲まれた陸の中で面積の規模の小さいものをいう。

ただし、自然に形成された陸地であること、満潮時に水没しないことが条件である。

日本の地理を対象としている場合、北海道、本州、四国、九州の4島は、島と呼ばない場合もあります。しかし、上記の定義からいえば、これら4島を含めて、日本の領土は全て島から成っているといえます。(日本には島が7000近くあります。※周囲が0.1km以上のもの)
ところで実は、**千葉県も島なのです。「えっ!」**と思われるかもしれませんが、上の定義をもとに屁理屈で考えると、こうなります。千葉県は地図で見ると、利根川と江戸川に挟まれています。千葉県に行こうとすると、空路を除いては、必ず海か川を渡らなければ行けません。そうすると、千葉県こそ、択捉島にも勝る大きな島なのです。

ちなみに、**世界で一番大きい島は何でしょう?**

答えは「**グリーンランド**」です。

そんなふうに見てみると、地図の見方も少し変わってきそうですね。

その他、半島についても次のように学習しました。

半島(はんとう)とは、陸地の海や湖へ細長く突き出している部分をいう。

※ 非常に小さいものは、岬と呼ぶ。

それでは、**世界で一番大きい半島は何でしょう?**

ぜひ、お子さんと一緒に世界地図を見て調べてみてください!

